

第5回セミナー

わが国における 費用対効果評価の試行的導入と 今後の展開

ISPOR 日本部会 後援

【参加費】

企業の方：1,000 円
(ISPOR 日本部会会員は無料、
ただし賛助会員は各社 1 名まで)
それ以外 (一般、学生等)：無料

【参加お申込み】

資料準備の関係上、事前に
下記までお申込み下さい
連絡先：能登

TEL / FAX : 025-257-4733

E-mail : noto@nuhw.ac.jp

HP : <http://cheqol.com>

QR code :



日時：2018年3月10日(土) 13:30 - 16:00

場所：新潟医療福祉大学 管理棟 2階 第1・2会議室

第一部 13:30 ~ 14:00

特別講演 「費用対効果評価の試行的導入の成果」

講師：国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 部長 福田 敬 先生

座長：医療経済・QOL 研究センター 能登 真一

第二部 14:05 ~ 14:50

ショートセミナー 「費用対効果評価の閾値」

座長：国際医療福祉大学 池田 俊也 先生

- | | |
|---|-------------------|
| 1. 「ICER における閾値とは」 | 神戸薬科大学 森脇 健介 先生 |
| 2. 「諸外国の閾値とそれぞれの考え方」 | 東京大学 五十嵐 中 先生 |
| 3. 「日本の閾値と WTP (Willingness To Pay)
を用いる考え方」 | 国立保健医療科学院 白岩 健 先生 |

第三部 15:00 ~ 16:00

シンポジウム 「費用対効果評価におけるアプレイザルをめぐって」

座長：立命館大学 下妻 晃二郎 先生

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1. 「アプレイザルの役割」 | 国際医療福祉大学 池田 俊也 先生 |
| 2. 「アプレイザルにおける社会倫理的考慮」 | 岡山大学 斎藤 信也 先生 |
| 3. 「本格導入に向けた課題」 | クレコンメディカルアセスメント(株) 小林 慎 先生 |